



会長／斎藤 正
幹事／小林 満
SAA／阿部勝子

三条北ロータリークラブ週報

ロータリーを 祝おう 100年の歩み

例会日
2005. 2. 15
累計 No 883
当年 No 27

国際ロータリー会長 グレンE. エステス シニア 第2560地区ガバナー 横山芳郎
ホームページ <http://www.2nextne.jp/district2560/>

例会日／火曜日 12:30～13:30
例会場／三条ロイヤルホテル TEL34-8111 FAX34-8114
事務局／三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
TEL35-7160 FAX33-8972
ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org> メールアドレス north@sanjo-nrc.org

行事： 「味グルメ親睦旅行」新日鉄大分製鉄所見学他

出席： 本日の出席 62名中 46名（内記帳35名）

先々週の出席率 62名中 47名 75.41%（前年同期80.00%）

先週のメイクアップ： 2月9日 三条RCへ 石川勝行さん、佐藤文夫さん

10日 東京池袋RCへ 笹原壮玄さん

14日 三条南RCへ 中條耕二さん、梨木建夫さん、山上茂夫さん

ビジター： 三条RCより 渋谷正一さん、加藤紋次郎さん

会長挨拶： 斎藤 正会長

2月13日（日）本間重満会員のご長男の結婚披露宴が銭心亭おゝ乃のガーデンテラスで盛大に執り行われた。新郎新婦とは初対面だったが、まさに現代的な美男美女のカップルだった。

新郎は180cmを超える長躯で短髪の彫りの深い顔はさながら俳優の渡辺謙を彷彿させた。結婚式では日柄が重んじられるが当日も大安吉日だった。そこで思い出したのが古代中国での婚礼は日柄に関係なく時間を選んで行われたという話だ。

結婚の婚は昏に通じ、それは日暮れを意味するという。又披露宴の席上での来賓祝辞ではどなたかが華燭の典という言葉が述べられる。華燭とは華やかなともし火の意味であるから日暮れの結婚披露宴にふさわしい表現になるのだろう。ともし火に映し出された花嫁姿を想像するだけでもその美しさに恍惚さえ感じられる。

新郎新婦は同じ職場で巡り会い恋愛結婚とのこと。そこで又思い出したのが、潮文社編集部編の“心に残るとっておきの話”という本。表題にもとづいて投稿された作品のなかから選ばれた珠玉の佳話集なのだが、その一つに当時29歳の恋愛で結ばれた女性の作品である。結婚が恋愛と異なる点は恋愛は今ある二人が向き合うことで成り立つのに対し結婚はお互いの家族や育った環境、又これまで継承されてきた歴史が存在しているだけにそれらと向き合わなければならない瞬間が必ずあるということ。しかもその瞬間には想像をはるかに超える大きなエネルギーを費やすものだが、それはまた恋愛ではしる事の出来ない思いがけない幸せに巡り会える瞬間かも知れないのです。一編の一部分だけ

を記憶を呼び起こして紹介させていただきました。

新郎新婦の末永いご多幸を祈念申し上げます。

幹事報告： なし

ニコニコボックス：	15日現在累計 678,000円
-----------	------------------

コメント： なし

— 四つのテスト —

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

2月22日例会：「ロータリー家族週間」・「親睦旅行報告」

3月1日例会：クラブフォーラム「新クラブ結成について」

3月8日例会：卓話

3月15日例会：夜例会 18：30点鐘 三条ロイヤルホテル

3月22日例会：卓話

3月29日例会：会長エレクト研修報告会

4月5日例会：「ロータリー雑誌月間」

4月10日例会：（日）例会日変更「観桜例会」